

紫式部とその時代

第1回 平安貴族の華麗なる手紙たち—紫式部の時代をさぐる—

メールもラインもない平安時代。唯一の伝達手段は手紙でした。植物が付けられた華麗な王朝手紙の姿。そこに込められた彼らの思いに耳をかたむけてみませんか。

講師：川村裕子氏(新潟産業大学名誉教授)

日時：2023年10月13日(金) 17時～18時

会場：同志社女子大学今出川キャンパス 楽真館R401



第2回 紫式部が描いた平安貴族のおしゃべり

紫式部の周りの人々はどんな話をしていたのでしょうか。怒ったり、自慢したり、皮肉を言ったり、言い訳したり。『源氏物語』に描かれた会話からは、昔の言葉ではありますが、生き生きとしたコミュニケーションの姿が見えてきます。1000年前のおしゃべりを覗いてみましょう。

講師：森山 由紀子(本学 日本語日本文学科教授)

日時：2023年11月30日(木) 17時～18時

会場：同志社女子大学今出川キャンパス



第3回 紫式部が描いた平安貴族の飲食

近年は、ドラマや漫画を中心に食べることをモチーフとした作品が次々にヒットしています。平安時代の名作家、紫式部は飲食の風景をどのように描いているのでしょうか。

『源氏物語』を中心に、食べることが描かれる意義について考えてみたいと思います。

講師：大津 直子(本学 日本語日本文学科准教授)

日時：2023年12月22日(金) 17時～18時

会場：同志社女子大学今出川キャンパス



第4回 『源氏物語』桐壺巻を読む—初出語に注目して—

桐壺巻には初出語(源氏物語で初めて出てくる言葉)が百近くもあることがわかりました。

そのことを踏まえると、従来の読みを多少深めることができそうです。

そこで初出語に注目しながら、あらためて桐壺巻を読んでみたいと思います。

講師：吉海 直人(本学 日本語日本文学科特任教授)

日時：2024年1月19日(金) 17時～18時

会場：同志社女子大学今出川キャンパス



お知らせ

随時本学ホームページにて情報を掲載いたしますので、ご確認ください。

(本学ホームページはこちらから)



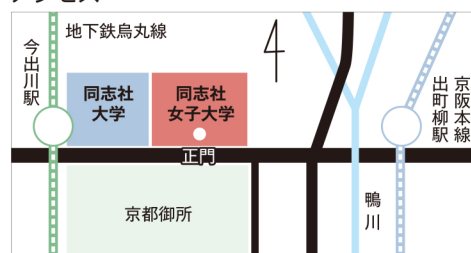
お問合せ

Tel: 075-251-4106

E-mail: nichi-i@dwc.doshisha.ac.jp



アクセス



京都市上京区今出川通寺町西入

・京阪本線 出町柳駅 3番出口より西へ徒歩約10分

・地下鉄 烏丸線 今出川駅 3番出口より東へ徒歩約5分

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。